

我々の覚悟

世界の4大宗教はすべて東洋から出発しました。その地の環境を理解しなければ、その宗教指導者を理解することができません。お父様においても同じです。

イエス様が亡くなった後弟子全員が散らばってしまいました。そしてイエス様は復活し散らばっていった方を集めて行かれました。その時イエス様はメシヤであると実感しました。ですから自分の代わりに亡くなったと信仰の告白し、悔い改めることができたのです。2度目のイエス様との出会いは弟子たちが決意する事になるのです。その決意が共同体です。私の物はあなたの物、自分の所有がありません。自分の土地を売り、共同生活が始まりました。これが初代教会の始まりです。

イエス様の死を見た弟子たちはイエスを伝えることが出来ます。最初の殉教者ステパノの話ですが、イエス様を殺したのはユダヤの人が殺したというユダヤの人はそれは聞きたくない事です。ですから市外に連れて行き石を投げて殺しました。統一教会の信仰は簡単ではありませんが、信仰を持つことによって殺されたことはありません。歴史上、キリスト教の信仰を持つことにより殺された方が多くいました。直接イエス様に会ったことはありませんが、信仰を命のように守ったのです。私たちは真のお父様に直接出会った方は沢山います。初代のクリスチャンと私たちの信仰を比べたらどうでしょうか？妥協していませんか。信仰は妥協するものではないと思います。迫害を受けるという事は真の父母様の代わりに受けるという事です。逃げなければ生きたものとなりますし、天の父母様が役事なさるはずです。行動しなければ反対も迫害もありません。私の魂も成長がありません。いつのまにか恐れている部分がないでしょうか。初代の教会はみんな家族といいました。兄弟が兄弟を批判することはありませんでした。今一番心を痛めていることがその部分です。迫害があるときは食口皆が結束しましたが、迫害が少なくなった分、内輪で批判するようになり、そこが真のお母様の一番心配している内容です。ここに来ている兄弟姉妹の共同体が統一教会内ではなくもっと拡大して生活しなければなりません。迫害を怖がってはいけません。私が恐れれば真の父母様が迫害されます。私が受ける迫害は天が記憶します。それにより私たちに使命を任すことができるようになるのです。神様が私たちを必要とするのです。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
2. 真のお父様聖和三周年に向けての150日伝道路程

来る8月30日は「真のお父様聖和三周年」を迎えます。
聖和三周年までの150日期間(2015年4月1日～8月28日)、
真の御父母様の生涯路程の勝利を相続し神氏族メシヤとして、
全祝福家庭が絶対信仰で真の父母様と一つになり、死生決断、
実践躬行で必ず勝利して行きましょう。

目標:1家庭祝福、礼拝参加
期間:第1次 4/1～5/20 第2次 5/21～7/9 第3次 7/10～8/28

3. 1000日侍墓(シミヨ) 生活同参
期間:3月26日(木)～5月31日(日)

訓読条件:天一国経典

4. 4月度教区出発式
日時:2015年4月3日(金)21:00～
場所:浦和教会

5. 東埼玉教区壮年1DAYセミナー
日時:2015年4月4日(土)
講師:多田 本部講師
会場:浦和北教会(3階礼拝堂)
感謝献金:1500円(昼食込み)

6. 野外礼拝
日時:2015年4月5日(日)10:30～
場所:彩湖・道満グリーンパーク
開花が遅れていますので、3/29から4/5に延期しました。

7. 第8回 天一国フェスティバル
日時:4月26日(日)13:30開演
場所:久喜市総合文化会館 大ホール

8. 東埼玉教区 つつじ祭ツアー
日時:5月9日(土)～5月11日(月)
ツアー費:55,000円



【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう!



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長:李 炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel: 048-886-8774/Fax: 048-886-8799
E-mail: uc.urawa@gmail.com

日曜礼拝式次第



説教者：李 炯燮教区長

司会者：田川 敏

伴奏者：町田滋子

開	会	司会者
黙	禱	全 体
※聖	歌 聖歌 26番	全 体
※敬	拝	全 体
※家	庭 盟 誓	全 体
※年	頭 標 語	全 体
代	表 報 告 祈 禱	中村敏樹
聖	歌	聖歌隊
み	言 訓 読	全 体
説	教	桜の季節	
※聖	歌と献金 聖歌 46番	全 体
※祝	禱	執礼者
※全	体 祈 禱	全 体
お	知 ら せ	司会者
閉	会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

人間が頭で考えることは、「その時の状況によって変わる」ということです。裏切るといふこともあるのです。自分に良い側、都合のよい側に行ってしまうのです。しかしこの息子は「胸で体験したことは永遠に行く。だから自分は原理のみ言で伝道することも重要だけれども、まず胸に響いてからみ言を受け入れるようにしましょう。」と、この努力をしていたのです。今後も、人類の前に天の父母様、真の父母様は唯一であり、そのほかに代わる者はあり得ません。何の話か分かりますか？ 真の父母様が2代となることはないのです。それを知らなければいけません。

あなたたちは真の父母様の前に、あなたたちはすべて息子娘です。カイン、アベルを知っていますね？ だからあなたたちがその責任を果たすようになれば、あなたたちが先に立つようになるのです。何の話か分かりますか？

今回新たに世界会長を立てたこの伝統組織を、食口たちが混沌とせず、ひとつになって、揺らがさずに行かなければならないのです。分かりますか？

祝福家庭、祝福は先輩や後輩にかかわらず、祝福はその位置を祝福したものです。その場所に座って留まっていはいけない、成長しなければならないのです。成長するのです。

成長はまた、どんな言葉で表現されるかということ、責任。責任を果たさなければならない。責任分担を全うするのです。

すべての祝福家庭や2世の祝福家庭や皆さんが、根をどれだけ大きく、深くするのは、民族的メシヤの責任を果たさなければならない。それは伝道をしなければならないということです。あなたたちの環境圏を広げなければならないのです。分かりますか？ ひとつの根、ひとつの家庭の根なら、風で揺れることもあります。しかし、自分を中心とする氏族の根と一緒に根付くようになれば、強烈な津波や何が来たとしても引き抜かれることはないのです。分かりますか？

～ 日本トップガン 2期生修了式 真のお母様み言 ～

統一運動

日本部教会神殿、ソウル市の未来文化遺産に選定

世界平和統一家庭連合(統一教会)旧日本部教会神殿(写真の内外・ソウル龍山区青坡路47ナギル83)がソウル市の未来文化遺産に選定されたことが明らかになった。ソウル市から2014年12月31日2013-258号を受けた証明書には、「上の文化遺産は、ソウル市民の記憶と感性が込められた価値のある近現代の文化遺産として、ソウル特別市未来遺産保存委員会がソウルの未来遺産に選定したため、この証明書を致します。」と述べた。

今後ソウル市の保護を受けるようにされたこの建物は、日本の住宅様式の木造建築物である。

家庭連合の創設者の文鮮明総裁が1955年西大門刑務所で無罪で釈放されるとすぐに礼拝をささげる教会堂を探して、ここ青坡洞丘の上にある崩れてはたてた貸家家屋のに加え、当時20坪にも満たない小さな家を購入した。



2015年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2015年 活動指針

1. 訓読の伝統確立
2. 青年・学生伝道強化
3. 神氏族メシヤ責任完遂
4. 真の家庭国民運動展開